

グループディスカッション

グループディスカッションの報告

直井 雅文（埼玉県立浦和高等学校）

Report on group discussion

Masafumi Naoi (Saitama prefectural Urawa Highschool)

Abstract

We report on the purpose and contents of the group discussion.

1. はじめに

年会のテーマ「みんなで楽しむ天文・宇宙」について、7 件の招待講演を行った。1 日目にユニバーサルデザインに関して 1 件、2 日目に学校教育、社会教育、一般普及各分野に関してそれぞれ 2 件ずつである。これらを受けて、グループディスカッションを行った。このディスカッションは何か結論を求めるものではなく、参加者どうしで気軽にアイデアを出しあって、これからの天文教育普及に繋げていくことである。

2. グループディスカッションのテーマ

ディスカッションのテーマは、以下のいずれかの観点で自由に話し合った。

「天文・宇宙そのものを、“みんなで楽しむ”」

「天文・宇宙を通して、“みんなで楽しむ”」

「これからの天文の教育・普及が目指すもの」

「これからの天文の教育・普及はどうあるべきか」

3. グループディスカッションの流れ

ディスカッションの方法は「ワールドカフェ方式*」で、以下のような流れで行った。

- (1) グループは、受付でカードを渡して決める。
- (2) 4～6 名で 1 グループとし、22 グループに分けた。そして、模造紙を取り囲むように座って発言していく。
- (3) 途中でメンバーをシャッフルする。メンバー入れ替えの際には一人残り、新メンバーに前回の発言概要を説明する。
- (4) 再び移動して最初のグループに戻り、ディスカッションの内容を共有する。

4. おわりに

このディスカッションで話し合われた内容を書いた模造紙を、以下にいくつか紹介する。

参考文献

※ 「ワールドカフェ方式について」 <https://careerpark.jp/27737> より



